

(3) 財務諸表に対する注記

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 満期保有目的の債券 …………… 取得価額による。
2. 子会社等株式 …………… 取得価額による。
3. 満期保有目的の債券以外の有価証券
期末日の市場価格等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

1. 建物・附属設備 …………… 定額法による。
2. 什器備品 …………… 定額法による。
3. ソフトウエア …………… 定額法による。

(3) 引当金の計上基準

1. 役員退職慰労引当金 …… 役員退職慰労金の支給に備えるための規程に基づく期末要支給額を計上する。
2. 退職給付引当金 …… 期末退職手当の自己都合要支給額に相当する金額を計上する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	362,934	1,398,602,000	1,398,000,000	964,934
定期預金	1,000,000	98,000,000	0	99,000,000
投資有価証券 (海事センター基金)	5,040,029,066	1,300,000,000	1,398,602,000	4,941,427,066
普通預金	130,573,131	163,586,860	129,368,831	164,791,160
定期預金	57,000,000	233,700	233,700	57,000,000
投資有価証券	768,876,000	103,152,392	92,152,392	779,876,000
建物・附属設備	1,068,646,615	37,315,221	82,533,250	1,023,428,586
土地	1,103,065,370	4,191,648	4,191,648	1,103,065,370
小 計	8,169,553,116	3,105,081,821	3,105,081,821	8,169,553,116
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	37,129,200	9,567,480	3,138,680	43,558,000
計	37,129,200	9,567,480	3,138,680	43,558,000
事業安定基金引当資産				
普通預金	70,787,000	610,947,000	571,502,000	110,232,000
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
投資有価証券	599,013,000	399,568,000	599,013,000	399,568,000
計	669,800,000	1,110,515,000	1,170,515,000	609,800,000

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
融資基金引当資産				
普通預金	140,400	299,896,000	300,000,000	36,400
定期預金	890,000	0	0	890,000
投資有価証券	1,140,869,600	300,000,000	299,896,000	1,140,973,600
計	1,141,900,000	599,896,000	599,896,000	1,141,900,000
小 計	1,848,829,200	1,719,978,480	1,773,549,680	1,795,258,000
合 計	10,018,382,316	4,825,060,301	4,878,631,501	9,964,811,116

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	964,934	(0)	(964,934)	—
定期預金	99,000,000	(0)	(99,000,000)	—
投資有価証券 (海事センター基金)	4,941,427,066	(0)	(4,941,427,066)	—
普通預金	164,791,160	(0)	(164,791,160)	—
定期預金	57,000,000	(0)	(57,000,000)	—
投資有価証券	779,876,000	(0)	(779,876,000)	—
建物・附属設備	1,023,428,586	(0)	(1,023,428,586)	—
土地	1,103,065,370	(0)	(1,103,065,370)	—
小 計	8,169,553,116	(0)	(8,169,553,116)	—
特定資産				
退職給付引当資産				
普通預金	43,558,000	—	—	(43,558,000)
計	43,558,000	—	—	(43,558,000)
事業安定基金引当資産				
普通預金	110,232,000	(0)	(110,232,000)	(0)
定期預金	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
投資有価証券	399,568,000	(0)	(399,568,000)	(0)
計	609,800,000	(0)	(609,800,000)	(0)
融資基金引当資産				
普通預金	36,400	(0)	(36,400)	(0)
定期預金	890,000	(0)	(890,000)	(0)
投資有価証券	1,140,973,600	(0)	(1,140,973,600)	(0)
計	1,141,900,000	(0)	(1,141,900,000)	(0)
小 計	1,795,258,000	(0)	(1,751,700,000)	(43,558,000)
合 計	9,964,811,116	(0)	(9,921,253,116)	(43,558,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物・附属設備	2,891,789,647	1,868,361,061	1,023,428,586
什器備品	10,863,927	6,273,422	4,590,505
ソフトウェア	1,014,120	608,472	405,648
合 計	2,903,667,694	1,875,242,955	1,028,424,739

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種 類 及 び 銘 柄	帳簿価額	時 価	評価損益
(基本財産)			
政府保証債中日本高速道路債券(第22回)	99,746,000	100,361,000	615,000
政府保証債西日本高速道路債券(第15回)	99,800,000	100,361,000	561,000
政府保証債公営企業債券(第885回)	49,872,000	50,113,750	241,750
道路債券(第17回)	96,039,000	106,910,000	10,871,000
西日本高速道路債(第18回)	100,000,000	103,870,000	3,870,000
日本高速道路保有債務返済機構債券(第97回)	199,728,000	206,100,000	6,372,000
地方公共団体金融機構債券(第35回)	100,000,000	116,590,000	16,590,000
地方公共団体金融機構債券(第43回)	100,000,000	103,030,000	3,030,000
地方公共団体金融機構債券(第62回)	200,000,000	197,993,800	△ 2,006,200
地方公共団体金融機構債券(F第210回)	100,000,000	115,770,000	15,770,000
地方公共団体金融機構債券(F第217回)	100,000,000	119,880,000	19,880,000
地方公共団体金融機構債券(F第234回)	100,000,000	115,810,000	15,810,000
都市再生機構債券(第137回)	100,000,000	97,700,000	△ 2,300,000
都市再生機構債券(第137回)	100,000,000	98,610,000	△ 1,390,000
東京都公募公債(第720回)	299,940,000	312,930,000	12,990,000
東京都公募公債(第15回)	100,000,000	124,030,000	24,030,000
東京都公募公債(第31回)	100,000,000	111,970,000	11,970,000
大阪府公募公債(第373回)	100,000,000	104,482,100	4,482,100
大阪府公募公債(29年度第16回)	200,000,000	198,700,000	△ 1,300,000
北海道公募公債(26年度第12回)	100,000,000	112,630,000	12,630,000
北海道公募公債(26年度第12回)	100,000,000	112,309,600	12,309,600
北海道公募公債(27年度第4回)	100,000,000	113,480,000	13,480,000
埼玉県公募公債(第2回)	100,000,000	100,140,000	140,000
埼玉県公募公債(第2回)	100,000,000	100,849,100	849,100
埼玉県公募公債(第2回)	100,000,000	100,220,000	220,000
千葉県公募公債(27年度第19回)	100,000,000	110,250,000	10,250,000
島根県公募公債(26年度第2回)	100,000,000	117,440,000	17,440,000
島根県公募公債(29年度第2回)	100,000,000	99,013,700	△ 986,300
札幌市公募公債(29年度第5回)	100,000,000	100,560,900	560,900
横浜市事業公債(20年度第28回)	100,250,000	101,760,000	1,510,000
神戸市公募公債(29年度第5回)	100,000,000	100,130,000	130,000
神戸市公募公債(29年度第5回)	100,000,000	100,000,000	0
第41回国債(20年)	258,256,066	263,788,457	5,532,391
第59回国債(20年)	119,000,000	129,208,653	10,208,653
第59回国債(20年)	79,000,000	85,777,173	6,777,173
第60回国債(20年)	294,813,000	321,470,400	26,657,400
第60回国債(20年)	99,946,000	107,140,000	7,194,000
第61回国債(20年)	199,004,000	211,075,200	12,071,200
第61回国債(20年)	98,361,000	105,490,000	7,129,000

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第62回国債(20年)	147,672,000	157,080,000	9,408,000
(小 計)	4,941,427,066	5,235,024,833	293,597,767
(海事センター基金)			
北海道公募公債(25年度第14回)	99,876,000	100,200,000	324,000
大阪府公募公債(第102回)	150,000,000	150,238,650	238,650
大阪府公募公債(第373回)	20,000,000	20,896,420	896,420
住宅金融支援機構債(第171回)	100,000,000	100,290,000	290,000
首都高速道路(株)社債(第19回)	100,000,000	100,070,000	70,000
首都高速道路(株)社債(第19回)	10,000,000	10,000,000	0
首都高速道路(株)社債(第21回)	100,000,000	99,953,000	△ 47,000
東日本高速道路(株)社債(第40回)	100,000,000	100,070,000	70,000
東京急行電鉄(株)社債(第77回)	100,000,000	103,810,000	3,810,000
(小 計)	779,876,000	785,528,070	5,652,070
(事業安定基金引当資産)			
東日本高速道路(株)社債(第44回)	100,000,000	100,040,000	40,000
第206号商工債	99,905,000	99,870,000	△ 35,000
第210号商工債	99,916,000	99,970,000	54,000
い第792号商工債	99,747,000	99,870,000	123,000
(小 計)	399,568,000	399,750,000	182,000
(融資基金引当資産)			
大阪府公募公債(第390回)	96,000,000	98,649,600	2,649,600
国際協力機構債券(第22回)	100,000,000	100,160,000	160,000
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券(第105回)	100,000,000	100,100,000	100,000
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券(第105回)	100,000,000	100,276,500	276,500
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券(第105回)	100,000,000	100,290,000	290,000
第60回国債(20年)	98,204,000	107,156,800	8,952,800
第61回国債(20年)	99,501,000	105,537,600	6,036,600
第61回国債(20年)	59,025,600	63,322,560	4,296,960
第61回国債(20年)	98,908,000	105,490,000	6,582,000
第61回国債(20年)	99,335,000	105,537,600	6,202,600
首都高速道路(株)社債(第19回)	90,000,000	90,000,000	0
京浜急行電鉄(株)社債(第37回)	100,000,000	103,910,000	3,910,000
(小 計)	1,140,973,600	1,180,430,660	39,457,060
合 計	7,261,844,666	7,600,733,563	338,888,897

6. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

種類	法人等の名称	住所	資産総額 (29年度末)	事業の内容 又は職業	議決権の 所有割合	関係内容	
						役員の兼務等	事業上の関係
被支配法人	㈱海事センタービル	東京都千代田区	円 49,456,453	海事センタービルの管理及び賃貸借	40%	当センターの理事3名が取締役を兼務、また職員2名が取締役を兼務うち1名は部長を兼務	役務の提供

取引の内容	取引金額(29年度末)	科目	期末残高
海事センタービルのビル管理業務を委託	円 27,641,976	管理委託費	円 0

取引条件及び取引条件の決定方針等

海事センタービルの管理業務の委託については、同種業務の実態等を勘案して決定している。